

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>① のぞみ学園の通園資格について、条例で「保護者同伴」と規定されていますが、利用者のことを考慮して条例を改正してください。</p>	健康課	<p>平成22年12月議会で、保護者が同伴できなくても利用できるよう天童市立のぞみ学園設置及び管理に関する条例及び施行規則を改正しました。</p> <p>市立のぞみ学園は、障がい児が日常生活における基本的な動作の指導や、集団生活の適用訓練を行うことを目的としていることから、2歳～5歳の低年齢児童が主な対象となっています。</p> <p>低年齢の障がい児の基本動作訓練は、家庭での継続的な訓練により効果が大きいとされており、保護者が同伴可能な場合は、是非いっしょに訓練を進めるとともに家庭での訓練を実施していただきたいと考えています。</p> <p>一時預かり保育との相違点を御理解のうえ、御利用いただきますようお願いいたします。</p>
<p>② 民生委員が児童クラブの入所者を把握するために、来年度の人数を学校に問い合わせましたが、個人情報の問題で教えてもらえません。民生委員や福祉推進員の活動に支障をきたしているのを検討してください。</p>	社会福祉課 学校教育課	<p>民生委員の活動の中で、日常的な見守り等の平常時の活動が、災害時における要援護者の状況を把握するうえでとても大切です。そのためには、活動するうえで支障が生じないような情報の提供が必要になりますので、個人情報保護審査会の意見等を伺いながら進めてまいります。</p> <p>また、来年度の入学予定児童の数については教えることができますが、児童の氏名や連絡先などは個人情報になりますので、保護者の許可なく学校が情報を外部に出すことはできませんので、御理解をお願いします。</p>
<p>③ 民生委員には報酬が支給されますが、年々苦勞が増えている福祉推進員には手当てがあり</p>	社会福祉課	<p>民生委員については、基本的な性格として、常に住民の立場に立ち地域のボランティアとして自発的、主体的な活動をお願い</p>

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>ませんので検討してください。</p>		<p>しており、報酬の支払いはありませんが、活動費の支払いを行っています。</p> <p>福祉推進員については、社会福祉協議会が委嘱しています。福祉推進員の報酬については、県内の他市町村の社会福祉協議会においても、支払の実態はありません。本市の社会福祉協議会においても、報酬としての支払いはありませんが、福祉推進員の人数と世帯数から算出したものを活動費として小学校区毎に地域社会福祉協議会又は福祉推進員連絡会に交付しています。</p> <p>今後、福祉推進員の役割や重要性は増す一方であり、その報酬のあり方を検討していく作業も必要になってきていると考えています。他市町村の動向も参考にしながら随時、福祉推進員との話し合いの機会を設けていくことを考えています。</p>
<p>④ 荒谷児童クラブは公民館を借りて運営していますが、入所者が増えているため、スペースを拡充してください。</p>	<p>子育て支援課 生涯学習課</p>	<p>現在、公民館の空き部屋を活用して運営していただいておりますが、現在の限られた施設の中で、新たな児童クラブ専用のスペースの確保は難しい状況です。</p> <p>公民館活動に支障の無い範囲での、未利用スペースの利活用や、公民館活動として使用していない時間帯の有効活用の可能性について検討してまいります。</p>
<p>⑤ 公民館前の市道の拡幅について、今年測量を行い、地権者の理解を得て平成24年度に道路整備の予定ですが、1年でも早く着工してください。</p>	<p>建設課</p>	<p>市内には数多くの道路拡幅の要望が出されており、地域的バランスや市の財政的な課題もありますので、過日の説明会のおり、平成23年度で用地測量・用地買収・補償、平成24年度に工事を実施したいと考えておりますので御理解をお願いします。</p>
<p>⑥ 荒谷西工業団地が整備されると天童寒河江線の交通量が増</p>	<p>建設課</p>	<p>村山総合支庁道路課から、平成23年度から整備すべく予算要求しているとの回</p>

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>えると思いますので、子どもたちのために歩道を整備してください。</p>		<p>答を得ています。</p>
<p>⑦ 荒谷西工業団地が整備されれば被雇用者が増えますが、荒谷地区に住宅地を供給する計画はあるのでしょうか。</p> <p>また、通学路が畑の中にあり歩道が狭く大変危険なので、線的な開発もお願いします。</p>	<p>都市計画課 建設課</p>	<p>これまでに市街化調整区域内においては、集落部の定住人口確保のために、優良田園住宅制度や、地区計画制度の導入により、地域の活性化を図ってきたところです。</p> <p>芳賀地区の土地区画整理事業の推進とともに、市街化調整区域内においては、引き続き、優良田園住宅や地区計画などの、各種開発制度の積極的な活用による民間開発や、山形県住宅供給公社との連携によって、計画的な整備を図りたいと考えています。</p> <p>歩道拡幅等の改良については相当の費用を要することから、現状のまま管理していきたいと考えています。</p>
<p>⑧ 農家の後継者が育たない理由について考え方を伺います。</p> <p>有害鳥獣対策として、地区でカラスの駆除を行い、干布と荒谷でクマ対策を講じていますが、状況がひどくなっています。人的な被害も心配ですので、市全体で対策をお願いします。</p> <p>耕作放棄地が増えると、スーパー農道の西の方にも被害が及ぶものと思います。</p> <p>また、猟友会の会員の高齢化が進み、会員数が減少していることも問題です。</p>	<p>農林課 農業委員会</p>	<p>市では「天童市経営基盤強化の促進に関する基本的な構想」を策定し、経営感覚に優れた担い手農業者の育成や、農地流動化促進などの目標を明確にし、職業として選択し得る魅力とやりがいのある農業の実現を目指しています。</p> <p>平成21年の農地法改正により導入された「農地利用集積円滑化事業」では、天童市農協が農地利用集積円滑化団体として承認され、農地の利用や集積を仲介する役割を担いながら担い手に農地の再分配を行い、農地の有効利用を図るとともに、今後とも農地の集積や農業後継者の育成、営農組織の強化を図り、意欲の持てる農林業の振興を図っていく考えです。</p> <p>有害鳥獣対策については、広域的な対応</p>

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
		<p>の必要性から、平成20年5月に南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会に加盟し、国や県の補助事業並びに市の単独事業により実施しています。</p> <p>今後は、農作物への被害にとどまらず、人的被害が想定されるため、各地区有害鳥獣対策協議会等、各関係機関と連携を更に強化し、対策を講じたいと考えています。</p> <p>猟友会会員の高齢化や会員数の減少の問題については、全国的な課題になっていますので、もっと広い組織を活用していく必要があると思います。</p>
<p>⑨ グラウンドゴルフ場のスタートマットが古くなりちぎれてしまっています。また草刈機械も古くなっており、2ヶ月間草刈りが行われない状態です。良いグラウンドにするために予算の確保をお願いします。</p>	建設課	<p>今年度の芝生の刈込は、5月17日、6月3日、7月13日、8月6日、8月24日、9月17日に行っています。</p> <p>スタートマットは7個の材料を手配しましたので、古くなった所からまもなく交換する予定です。</p> <p>グラウンドゴルフ場は、市民の皆さんが気軽に無料で軽スポーツを楽しめるように整備したものです。有料の施設のような管理は出来ませんが、皆さんに楽しんでいただけるような管理を予算の範囲内で行っていきたいと考えています。</p>
<p>⑩ 市民憲章に「美しいまち」とありますが、道路の草などは使う人が草刈りしてはどうでしょうか。</p> <p>総合計画に「緑ある住みよい環境のまちづくり」とありますが、ドイツでは周りに樹木がなく、中国では風除けのために街路樹を植えています。天童駅周辺の松の街路樹は手入れが大変</p>	建設課	<p>市では、毎年4月を清掃強化月間として、市内の道路や公園などの一斉清掃を実施する環境美化運動を推進しており、多くの地区から御協力をいただいています。</p> <p>また、一部の地区では、定期的に歩道の除草や清掃を行っていただいております。深く感謝申し上げます。</p> <p>さらに、市の事業として地域の皆さんで歩道の植樹柵や植樹帯にマツバキクを植栽し、歩道の美化運動を行うことで、歩道</p>

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>で、虫の被害もあります。また、市街地では落ち葉の処理も大変だと思います。</p>		<p>環境をより身近で、良好なものにしていくという考えで「心和む、美しい歩道づくりマイロード事業」を実施しています。</p> <p>地域の方々の御協力の及ばない道路の除草や街路樹の管理は、予算の範囲内で市が業者に委託し行っています。</p> <p>このようなことから、道路の美化につきましては、これまでの方法で行ってまいりたいと考えています。</p>
<p>⑪ カラス対策として、鶴岡市のように捕獲箱を設置する考えはないのでしょうか。</p>	生活環境課	<p>鶴岡市では、市の中心にある鶴岡公園をねぐらとするカラスによる糞や鳴き声による市民生活環境への被害が多くなったため、平成19年度から箱罾による捕獲を猟友会に委託し、平成19年度は箱罾2基で200羽、平成20年度は3基で500羽、平成21年度も3基で750羽を捕獲したとのことです。</p> <p>鶴岡公園をねぐらとするカラスは、平成19年度冬の羽数調査では7,200羽、平成20年度の同期の調査では5,700羽と数は減っているものの、住民からは目に見えては減っていないとの意見があるようです。</p> <p>市内の農業関係機関では、農作物被害防止のため毎年猟友会にカラスの捕獲を依頼し、平成21年度は515羽を捕獲しています。</p> <p>箱罾の設置には免許が必要で、猟友会では数年前に一度、箱罾を設置しカラスの捕獲を試みましたが、カラスが箱罾に入らなかったということで、その後は箱罾による捕獲を行っていません。</p> <p>このようなことから、箱罾によるカラスの捕獲は難しいと考えています。</p>

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>⑫ テレビ番組で、天童市は将棋駒しかない町と紹介されました。東根市や寒河江市はサクランボを売り込んでいますが、天童はPRが足りないと思いますので、セールスしてください。</p>	<p>商工観光課 農林課</p>	<p>本市は、「将棋駒のまち」「将棋駒にこだわったまち」として全国に知られており、駒の形で天童市と認知されるなど、他市町村にはない観光と物産の貴重な資源を持っています。</p> <p>また、さくらんぼやラ・フランス等の美味しい「フルーツ」の一大果樹生産地でもあり、さらに東北有数の設備とおもてなしを誇る「天童温泉」は、来年開湯100周年を迎え全国から多くの宿泊客を迎えています。</p> <p>観光PRにつきましては、中世から明治までの歴史遺跡が数多く残る舞鶴山、西の出雲、東の若松と縁結びで名高い「若松寺」、明治初期に設置された私塾でもみじの美しい「格地学舎」など、積極的に活用しているところです。</p> <p>また、地元プロスポーツチームの対戦地である大宮市・川崎市・仙台市で物産と観光PRを行い、高い評価を得ています。</p> <p>さらに、観光物産等相互交流都市や文化振興等相互交流都市である網走市、土浦市、館林市、多賀城市での観光物産キャンペーンを関係団体と連携し展開しています。</p> <p>そして、夏にはサクランボ、秋にはラ・フランスのトップセールスを行ってきていますが、引き続きより効果のあるトップセールスを実施する予定です。</p> <p>このように様々な機会をとらえ全国に発信しておりますが、今後とも多くの観光資源を積極的・複合的に活用し、さらなる天童市のPRに努めてまいりたいと考えています。</p>

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>⑬ カラスとクマについて10年前に調査を実施しました。</p> <p>屋上に磁石を設置したビルにはカラスは寄ってきません。</p> <p>高齢者ばかりがクマに襲われていますが、クマは夜行性で朝の4時～5時に山に帰っていく時に、早起きの高齢者が庭でクマに遭遇して襲われているようです。対策のヒントにしてください。</p>	生活環境課 農林課	<p>カラスの駆除対策については、多くのカラス追い払いグッズなどがあります、具体的な効果が出ていないようです。</p> <p>東北電力による電線対策も行われていますが、市内全域への実施には時間と費用の面からなかなか進まないのが現状のようです。</p> <p>市では、各地域の衛生組合を通してカラスネット購入補助を行い、カラスの餌となる生ゴミの管理に力を入れているところですが、磁石を設置してカラスを追い払う方法を参考にさせていただきたいと思います。</p> <p>クマの習性等につきましては、広報の際の参考にさせていただきます。</p>
<p>⑭ 市の職員は、地域は地域で守れと言う前に、自ら先頭に立って地域のボランティア活動に参加してください。</p>	総務課	<p>日ごろから市の職員には町内会などの地域活動や清掃などのボランティア活動に積極的に参加するよう促しています。御提言のとおり、職員が自ら先頭に立って地域のボランティア活動に参加することより、市民の皆様とコミュニケーションを深め、その御意見をお聴きすることで、地域の課題を発見し、市の行政施策に生かすことができるものと考えています。</p> <p>今後とも、職員に対して、地域活動への積極的な参加を促し、市民との協働のまちづくりを進めていきたいと考えています。</p>